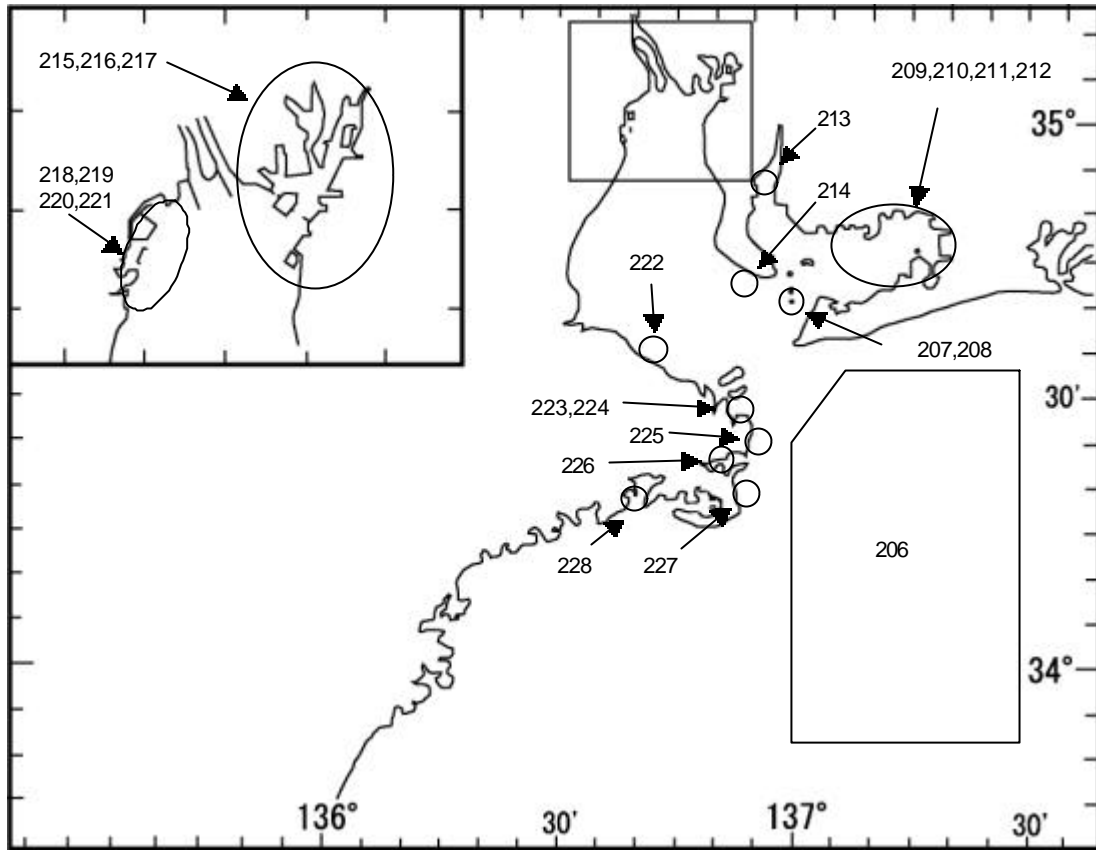


四管区水路通報第 1 0 号

平成 1 4 年 3 月 1 3 日

第四管区海上保安本部

第 2 0 6 項	本州南岸	遠州灘	救難訓練
第 2 0 7 項	本州南岸	中山水道	航行制限
第 2 0 8 項	本州南岸	中山水道	灯標設置
第 2 0 9 項	本州南岸	三河港南部	ポンツーン撤去工事
第 2 1 0 項	本州南岸	三河港北部	海上行事
第 2 1 1 項	本州南岸	三河港、三谷漁港付近	取水口清掃作業
第 2 1 2 項	本州南岸	渥美湾、東幡豆港	岸壁築造工事期間延長
第 2 1 3 項	本州南岸	衣浦港	小型船舶操縦訓練
第 2 1 4 項	伊勢湾	豊浜港	消波ブロック据付工事
第 2 1 5 項	名古屋港	西航路	灯浮標機器交換作業
第 2 1 6 項	名古屋港	第 3 区	水路測量
第 2 1 7 項	名古屋港	第 4 区	水路測量
第 2 1 8 項	本州南岸	四日市港、第 2 区	水路測量
第 2 1 9 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	防止網展張作業等
第 2 2 0 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	防止網展張作業等
第 2 2 1 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	防止網展張作業等
第 2 2 2 項	伊勢湾南部		養浜工事
第 2 2 3 項	本州南岸	鳥羽港	消波ブロック移設工事
第 2 2 4 項	本州南岸	鳥羽港	岸壁等築造工事
第 2 2 5 項	本州南岸	鎧埼東方	潜水作業
第 2 2 6 項	本州南岸	的矢港	防波堤等築造工事
第 2 2 7 項	本州南岸	大王埼、波切港	起重機船作業
第 2 2 8 項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港	地盤改良工事期間延長



14年206項 本州南岸 - 遠州灘 救難訓練

期 間 平成14年4月 1日 ~ 4日 (予備日4月 5日) 0900 ~ 2000
 平成14年4月 8日 ~ 11日 (予備日4月12日) 0900 ~ 2000
 平成14年4月15日 ~ 18日 (予備日4月19日) 0900 ~ 2000
 平成14年4月22日 ~ 25日 (予備日4月26日) 0900 ~ 2000
 平成14年4月30日 0900 ~ 2000

区 域 下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| (1) 34-33-00N 137-30-00E | 34-33-12N 137-29-49E |
| (2) 33-50-00N 137-30-00E | 33-50-12N 137-29-49E |
| (3) 33-50-00N 137-00-00E | 33-50-12N 136-59-49E |
| (4) 34-25-00N 137-00-00E | 34-25-12N 136-59-49E |
| (5) 34-33-00N 137-10-00E | 34-33-12N 137-09-49E |

備 考 (1)訓練には飛行機2機, ヘリコプター4機が参加する。
 (2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
 ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海 図 W70 - W61B

出 所 航空自衛隊小牧基地

14年207項 本州南岸 - 中山水道 航行制限

掘下げ作業実施に伴い、船舶の航行が禁止される。

期 間 平成14年3月26日 ~ 6月12日

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 34-38-19N | 137-00-33E | 34-38-31N | 137-00-22E |
| (2) | 34-38-04N | 137-00-46E | 34-38-16N | 137-00-35E |
| (3) | 34-37-41N | 137-00-08E | 34-37-53N | 136-59-57E |
| (4) | 34-37-56N | 136-59-55E | 34-38-08N | 136-59-44E |

標識 航行制限区域に灯標を設置する。
備考 掘下げ作業に従事する船舶は除く。
海図 W 1 0 5 2 - W 1 0 5 3
出所 海上保安庁告示第 6 4 号

14年208項 本州南岸 - 中山水道 灯標設置

(四管区水路通報 平成14年 10号 207項 関連)

掘下げ作業区域に下記 10 基の灯標が設置される。

期間 中山水道浚渫工事 A , B , C , D 灯標は3月26日 (予定) に設置される。

中山水道浚渫工事 E , F , G , H 灯標は3月27日 (予定) に設置される。

中山水道浚渫工事 I , J 灯標は3月28日 (予定) に設置される。

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

位置	名称及位置	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
1	名称及位置 中山水道浚渫工事 A 灯標	34-37-56N 136-59-55E	34-38-08N 136-59-44E
2	名称及位置 中山水道浚渫工事 B 灯標	34-38-03N 137-00-08E	34-38-15N 136-59-57E
3	名称及位置 中山水道浚渫工事 C 灯標	34-38-11N 137-00-21E	34-38-23N 137-00-10E
4	名称及位置 中山水道浚渫工事 D 灯標	34-38-19N 137-00-33E	34-38-31N 137-00-22E
5	名称及位置 中山水道浚渫工事 E 灯標	34-38-11N 137-00-40E	34-38-23N 137-00-29E
6	名称及位置 中山水道浚渫工事 F 灯標	34-38-04N 137-00-46E	34-38-16N 137-00-35E
7	名称及位置 中山水道浚渫工事 G 灯標	34-37-57N 137-00-33E	34-38-09N 137-00-22E
8	名称及位置 中山水道浚渫工事 H 灯標	34-37-49N 137-00-21E	34-38-01N 137-00-10E
9	名称及位置 中山水道浚渫工事 I 灯標	34-37-41N 137-00-08E	34-37-53N 136-59-57E
10	名称及位置 中山水道浚渫工事 J 灯標	34-37-49N 137-00-02E	34-38-01N 136-59-51E

備考 (1)中山水道浚渫工事 A , D , F , I 灯標の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 黄色 X 形頭標 1 個付 黄色
柱形 (アルミニウム、鉄造)

灯 質 モールス符号黄光 毎 8 秒に L (. . .)

光 度 3 4 0 カンデラ

光 達 距 離 9 . 5 海里

明 弧 全度

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで 8 . 0 m (7 . 9 5)

平均水面上から灯火まで 7 . 8 m (7 . 7 5)

記 事 付属施設 レーダー反射器

(2)中山水道浚渫工事 B , C , E , G , H , J 灯標の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 黄色 X 形頭標 1 個付 黄色
柱形 (アルミニウム、鉄造)

灯 質 単閃黄光 毎 4 秒 1 閃光

光 度 1 4 0 カンデラ

光 達 距 離 7 . 5 海里

明 弧 全度

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで 8 . 0 m (7 . 9 5)

平均水面上から灯火まで7.8m(7.75)

記 事 付属施設 レーダー反射器

海 図 W1052 - W1053
出 所 四本部灯台部

14年209項 本州南岸 - 三河港南部 ポンツーン撤去工事
下記区域でポンツーン撤去作業が実施されている。

期 間 平成14年3月31日までの日出～日没
区 域 下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-42-42.9N 137-18-37.4E	34-42-54.8N 137-18-26.6E
(2)	34-42-42.9N 137-18-41.3E	34-42-54.8N 137-18-30.5E
(3)	34-42-36.4N 137-18-41.3E	34-42-48.3N 137-18-30.5E
(4)	34-42-36.4N 137-18-37.4E	34-42-48.3N 137-18-26.6E

標 識 作業区域に黄灯付浮標を設置する。
海 図 W1057B
出 所 三河港長

14年210項 本州南岸 - 三河港北部 海上行事
ラグナマリーナで航空機及びプレジャーボートによる吊上げ救助展示訓練が実施される。

期 間 平成14年3月30日の1515～1545
位 置 下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-48.3N 137-16.9E	34-48.5N 137-16.7E

海 図 W1057A
出 所 蒲郡海上保安署

14年211項 本州南岸 - 三河港、三谷漁港付近 取水口清掃作業
下記区域で取水口清掃作業が実施される。

期 間 平成14年3月18日～29日までの0700～1700
区 域 下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-48-19.0N 137-15-01.1E	34-48-30.8N 137-14-50.3E
(2)	34-48-19.0N 137-15-06.1E	34-48-30.8N 137-14-55.3E
(3)	34-48-15.0N 137-15-06.1E	34-48-26.8N 137-14-55.3E
(4)	34-48-15.0N 137-15-01.1E	34-48-26.8N 137-14-50.3E

備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W1057A
出 所 三河港長

14年212項 本州南岸 - 渥美湾、東幡豆港 岸壁築造工事期間延長
(四管区水路通報 13年 37号 997項 削除)

期 間 下記区域の岸壁築造工事は期間を延長して実施されている。
平成14年3月31日までの日出～日没

区 域	下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域			
	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
	(1)	34-47-04.9N 137-08-38.2E	34-47-16.7N	137-08-27.5E
	(2)	34-46-59.4N 137-08-38.4E	34-47-11.2N	137-08-27.7E
	(3)	34-46-59.2N 137-08-32.5E	34-47-11.0N	137-08-21.8E
	(4)	34-47-05.7N 137-08-32.2E	34-47-17.5N	137-08-21.5E
	(5)	34-47-05.8N 137-08-35.0E	34-47-17.6N	137-08-24.3E
標 識	作業区域に黄灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。			
備 考	(1)潜水作業を伴う。 (2)警戒船を配備する。			
海 図	W1435 - W1052			
出 所	蒲郡海上保安署			

14年213項 本州南岸 - 衣浦港 小型船舶操縦訓練

下図に示す区域で小型船舶操縦訓練が実施される。

期 間	平成14年4月1日～平成15年3月31日までの0800～1700
海 図	W1056
出 所	衣浦港長



14年214項 伊勢湾 - 豊浜港 消波ブロック据付工事

下記区域で消波ブロック据付工事が実施される。

期 間	平成14年3月14日～20日までの日出～日没			
区 域	下記4地点により囲まれる区域			
	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
	(1)	34-42-01.0N 136-56-26.5E	34-42-12.8N	136-56-15.9E
	(2)	34-41-55.2N 136-56-30.1E	34-42-07.0N	136-56-19.5E
	(3)	34-41-53.0N 136-56-24.8E	34-42-04.8N	136-56-14.2E
	(4)	34-41-58.8N 136-56-21.2E	34-42-10.6N	136-56-10.6E
標 識	作業区域に赤旗及び黄灯付浮標を設置する。			
備 考	(1)潜水作業を伴う。 (2)警戒船を配備する。			
海 図	W1074			
出 所	名古屋海上保安部			

14年215項 名古屋港 - 西航路 灯浮標機器交換作業

下記2基の灯浮標で機器交換作業が実施される。

期間 平成14年3月20日（予備日3月21日～29日）までの0700～1700

位置 下記2地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 名古屋港西航路第一号灯浮標

34-58-42N 136-46-20E

34-58-54N 136-46-09E

(2) 伊勢湾第七号灯浮標

34-58-07N 136-45-56E

34-58-19N 136-45-45E

備考 警戒船を配備する。

海図 W1055B

出所 名古屋海上保安部

14年216項 名古屋港 - 第3区 水路測量

新宝ふ頭（南1区）南西側で水路測量が実施される。

期間 平成14年3月14日～24日まで（内1日）の日出～日没

区域 1 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-02-41.3N 136-52-56.9E 35-02-53.0N 136-52-46.2E

(2) 35-02-41.8N 136-52-55.0E 35-02-53.5N 136-52-44.3E

(3) 35-02-54.2N 136-52-59.8E 35-03-05.9N 136-52-49.1E

(4) 35-02-53.7N 136-53-01.7E 35-03-05.4N 136-52-51.0E

2 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(5) 35-02-32.4N 136-53-00.8E 35-02-44.1N 136-52-50.1E

(6) 35-02-31.5N 136-52-59.2E 35-02-43.2N 136-52-48.5E

(7) 35-02-36.5N 136-52-55.0E 35-02-48.2N 136-52-44.3E

(8) 35-02-37.4N 136-52-56.6E 35-02-49.1N 136-52-45.9E

3 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(9) 35-02-30.5N 136-53-03.1E 35-02-42.2N 136-52-52.4E

(10) 35-02-32.1N 136-53-03.1E 35-02-43.8N 136-52-52.4E

(11) 35-02-32.1N 136-53-11.0E 35-02-43.8N 136-53-00.3E

(12) 35-02-30.5N 136-53-11.0E 35-02-42.2N 136-53-00.3E

標識 作業船は赤白の旗を掲げる。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

14年217項 名古屋港 - 第4区 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成14年3月21日（予備日3月22日～26日）の日出～日没

区域 下記3地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-01-07.2N 136-50-02.6E 35-01-18.9N 136-49-51.9E

(2) 35-00-55.2N 136-50-05.8E 35-01-06.9N 136-49-55.1E

(3) 35-01-03.5N 136-49-41.0E 35-01-15.2N 136-49-30.3E

標識 作業船は白赤の旗を掲げる。

海図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年218項 本州南岸 - 四日市港、第2区 水路測量

磯津漁港で水路測量が実施される。

期 間 平成14年3月16日～27日までの日出～日没

区 域 下記7地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-55-17.7N | 136-39-00.5E | 34-55-29.4N | 136-38-49.9E |
| (2) | 34-55-17.4N | 136-38-55.6E | 34-55-29.1N | 136-38-45.0E |
| (3) | 34-55-15.6N | 136-38-51.4E | 34-55-27.3N | 136-38-40.8E |
| (4) | 34-55-17.4N | 136-38-50.4E | 34-55-29.1N | 136-38-39.8E |
| (5) | 34-55-17.8N | 136-38-51.5E | 34-55-29.5N | 136-38-40.9E |
| (6) | 34-55-18.4N | 136-38-51.3E | 34-55-30.1N | 136-38-40.7E |
| (7) | 34-55-21.0N | 136-39-01.5E | 34-55-32.7N | 136-38-50.9E |

標 識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年219項 本州南岸 - 四日市港、第3区 防止網展張作業等

中部電力川越火力発電所取水口付近でクラゲ進入防止網等の展張及び状況確認調査作業が実施される。

期 間 平成14年3月29日～平成15年3月31日までの日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 35-00-02N | 136-42-01E | 35-00-14N | 136-41-50E |
| (2) | 35-00-00N | 136-41-50E | 35-00-12N | 136-41-39E |
| (3) | 35-00-09N | 136-41-47E | 35-00-21N | 136-41-36E |

備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年220項 本州南岸 - 四日市港、第3区 防止網展張作業等

中部電力四日市LNGセンター取水口付近でクラゲ侵入防止網等の展張及び状況確認調査作業が実施される。

期 間 平成14年4月1日～10月31日までの日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 34-58-21.3N | 136-40-12.9E | 34-58-33.0N | 136-40-02.3E |
| (2) | 34-58-20.8N | 136-40-14.1E | 34-58-32.5N | 136-40-03.5E |
| (3) | 34-58-19.5N | 136-40-13.2E | 34-58-31.2N | 136-40-02.6E |
| (4) | 34-58-20.0N | 136-40-12.0E | 34-58-31.7N | 136-40-01.4E |

備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年221項 本州南岸 - 四日市港、第3区 防止網展張作業等
中部電力四日市火力発電所取水口付近でクラゲ進入防止網等の展張及び現状確認調査作業が実施される。

期 間 平成14年4月1日～10月31日までの日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-58-18.4N 136-39-12.6E	34-58-30.1N 136-39-02.0E
(2)	34-58-17.5N 136-39-16.4E	34-58-29.2N 136-39-05.8E
(3)	34-58-10.7N 136-39-13.9E	34-58-22.4N 136-39-03.3E
(4)	34-58-11.6N 136-39-10.1E	34-58-23.3N 136-38-59.5E

備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W94

出 所 四日市港長

14年222項 伊勢湾南部 養浜工事
下記区域で養浜工事が実施されている。

期 間 平成14年3月28日までの0800～1700

位 置 下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-33.2N 136-40.1E	34-33.4N 136-39.9E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海 図 W1051

出 所 鳥羽海上保安部

14年223項 本州南岸 - 鳥羽港 消波ブロック移設工事
小浜漁港で消波ブロック移設工事が実施されている。

期 間 平成14年3月25日までの0800～1700

区 域 1 (消波ブロック撤去工事)
下記位置を中心とする半径30mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-29-47.7N 136-50-13.0E	34-29-59.6N 136-50-02.4E

2 (消波ブロック設置工事)
下記位置を中心とする半径30mの円内

(2)	34-29-51.9N 136-50-17.9E	34-30-03.8N 136-50-07.3E
-----	--------------------------	--------------------------

標 識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海 図 W73

出 所 鳥羽海上保安部

14年224項 本州南岸 - 鳥羽港 岸壁等築造工事
小浜漁港で岸壁及び突堤築造工事が実施されている。

期 間 平成14年3月27日までの0800～1700

区 域 下記2地点を中心とする半径30mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
	(1) 34-29-45.3N 136-50-16.6E	34-29-57.2N 136-50-06.0E
	(2) 34-29-48.4N 136-50-13.9E	34-30-00.3N 136-50-03.3E
標 識	作業区域に赤旗付竹竿を設置する。	
海 図	W 7 3	
出 所	鳥羽海上保安部	

1 4 年 2 2 5 項 本州南岸 - 鎧埼東方 潜水作業
 下記地点付近で潜水土による魚礁効果確認作業が実施される。

期 間 平成14年3月19日（予備日3月20日～30日）の0900～1600

位 置 下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
	(1) 34-24-22.2N 136-56-30.0E	34-24-34.2N 136-56-19.4E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 2 2 6 項 本州南岸 - 的矢港 防波堤等築造工事
 下記区域で防波堤・護岸及び物揚場築造工事が実施されている。

期 間 平成14年3月29日までの0800～1700

区 域 下記位置を中心とする半径50mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
	(1) 34-21-19.6N 136-52-41.7E	34-21-31.6N 136-52-31.1E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。

備 考 (1)潜水作業を伴う。
 (2)警戒船を配備する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 2 2 7 項 本州南岸 - 大王崎、波切港 起重機船作業
 （四管区水路通報 平成14年 10号 226項 関連）
 下記区域で起重機船作業が実施されている。

期 間 平成14年3月29日までの0800～1700

区 域 下記位置を中心とする半径50mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
	(1) 34-16-47.0N 136-54-05.1E	34-16-59.0N 136-53-54.5E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 5 6 5 0 -79 - W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 2 2 8 項 本州南岸 - 熊野灘、五ヶ所港 地盤改良工事期間延長
 （四管区水路通報 13年 46号 1238項 削除）
 下記地点の地盤改良工事は期間を延長して実施されている。

期 間 平成14年3月25日までの日出～日没

位置 下記地点付近
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-19.1N 136-39.8E 34-19.3N 136-39.6E
備考 警戒船を配備する。
海 図 W 7 8
出 所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 図誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合があります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

